

令和 8 年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（技術・家庭（家））

受験 番 号	中家庭	氏 名	
--------------	-----	--------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1 ページから 6 ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上においてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 「家族・家庭生活」に関する学習について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 下の【生徒の会話の一部】は、生徒が地域の高齢者とのこれまでの関わりを振り返るための話合いの様子である。後の①～③の問いに答えなさい。

【生徒の会話の一部】

生徒A 小学校の時に、地域のお年寄りの方にいろいろ教えてもらったよね。

生徒B 確かにそうだね。野菜づくりや餅つきなどを一緒にやったよね。

生徒C 私の小学校では、昔の遊びを教えてもらって、一緒に遊んだよ。コマ回しがとても上手だったよ。

生徒A みんな物知りで元気だったよね。

生徒D 元気なお年寄りが多かったけれど、椅子から立ち上がる時や歩くときに周りの助けが必要な方もいた(ア)よね。

(会話は続く)

① 生徒の会話の中で、下線部(ア)の発言があったことから、生徒がペアを組み、立ち上がりや歩行などの介助を体験する活動を設定した。この活動を通して生徒に理解させたい「椅子からの立ち上がりの介助の仕方」を書きなさい。

② ①の活動が体験だけで終わることがないようにしたい。高齢者との関わり方について、実感を伴って理解できるように、①の体験の後に行うとよい活動を書きなさい。

③ 学習の振り返りで、次のような記述が見られた。下線部(イ)のような子供を何というか書きなさい。

【振り返り】

高齢者の介護だけでなく、家族の中で、大人が担うものと想定されている家事や家族の世話を日常的に行っている子供(イ)がいるという新聞記事を読んだことがある。家族のことを相談できる窓口が、私の住んでいる地域ではどうなっているのか調べてみたい。

(2) 「家族・家庭生活についての課題と実践」において、「近所の人と協力して、避難所である学校まで安全に避難するにはどうしたらよいか」という課題を設定し、住生活との関連を図った実践を行った生徒がいた。次の①～③の問いに答えなさい。

① この生徒が、「情報を集めるために、近所の方々にインタビューした際に、右のマークを付けている方がいた。」と紹介した。このマークの名称とその意味を書きなさい。

② この生徒は、近所の方々にインタビューしたり、実際に自宅から学校まで家族と一緒に歩いたりしたことを基に、避難経路マップを作成することとした。その際、避難場所と避難所の違いに疑問をもった。避難場所と避難所について、違いが分かるようにそれぞれ説明しなさい。

③ 家庭分野における「生活の課題と実践」の学習は、高等学校家庭科におけるどのような学習につながるか書きなさい。

2 「中学生に必要な栄養を満たす食事」に関する学習について、次の(1)～(6)の問いに答えなさい。

(1) 下の【振り返り】は、生徒が前時に記述したものである。また、【学習プリントの一部】は、本時に栄養素の種類と働きについて調べたことを記述したものの一部である。後の①～③の問いに答えなさい。

【振り返り】(前時の終わりに記述)

小学校のときは、食品を3つのグループに分類したけれど、今日の学習で、食品は栄養的な特質によって、6つの基礎食品群に分けられることが分かった。次回は、栄養素の働きを調べるけれど、小学校のときに「主に体の調子を整えるもとになる」とはということかはっきりしなかったから、ビタミンを中心に調べたい。

【学習プリントの一部】

○栄養素の働きを調べて分かったこと

・小学校では、主に炭水化物や脂質が多く含まれる食品が「主にエネルギーのもとになる」と学習したけれど、たんぱく質も「体をつくるもとになる」だけでなく、エネルギー (ア) にもなる。

・ビタミンについて

ビタミン (体の調子を整える働き)			
(イ) ビタミン		(ウ) ビタミン	
ビタミンA	ビタミンD	ビタミンB群	ビタミンC
(エ)	(オ)	B ₁ やB ₂ などがある。 糖質と脂質をエネルギーに変える働きを助ける。	傷の回復を早めたり、抵抗力を高めた りする。

① 下線部 (ア) について、炭水化物、脂質、たんぱく質の1 g 当たりのエネルギー量は約何 kcal になるか、それぞれ書きなさい。

② 複数あるビタミンは、(イ) と (ウ) の2つに分けられる。それぞれに当てはまる言葉を書きなさい。

③ ビタミンAの働き (エ) と、ビタミンDの働き (オ) をそれぞれ書きなさい。

(2) 生徒から、「食品にビタミンが含まれていることを実際に確認することができないのか。」という質問があったことから、授業中にできる方法でビタミンを確認する活動を取り入れたい。確認するビタミンを1つ挙げ、その方法を書きなさい。

(3) (2)の活動のように、食品に含まれる栄養素を確認する活動について、ビタミン以外の栄養素を1つ挙げ、その方法を書きなさい。

- (4) 中学生の1日に必要な食品の種類と概量が分かるように、実際の食品を用いた活動を設定したい。
どのような活動を設定するとよいか書きなさい。
- (5) 中学生の1日分の献立を考える活動において、生徒から「食品群別摂取量の目安のとおりにより毎日食事をとることは難しい。目安よりも摂取量が多かったり少なかったりする日があるけれど、どうすればよいのか。」と質問があった。次の①、②の問いに答えなさい。
- ① 「食品群別摂取量の目安」とは何か書きなさい。
- ② 具体的な対処法に触れて、生徒への説明を書きなさい。
- (6) 中学生の1日分の献立作成の学習は、特別活動（学級活動）のどのような学習との関連を図るとよいか書きなさい。

- 3 「生活を豊かにするための布を用いた製作」に関する学習に向けて、教師は、学習用端末への配付資料を作成することとした。下の【作成途中の資料】は、その一部である。後の(1)～(6)の問いに答えなさい。

【作成途中の資料】

ミシン縫いによる製作に向けて

1 糸や針の選び方 (ア)

糸や針は、布の厚さや材質に合ったものを選びましょう。

布地	ミシン糸	ミシン針
薄 地 ローンなど		
普通地 ブロード、ギンガムなど		
厚 地 デニムなど		

※ミシン糸は、数字が・・・

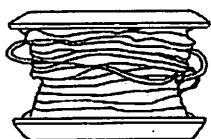
ミシン針は、数字が・・・

2 安全への配慮 (イ)

○ミシンの取扱い・・・

○アイロンの取扱い・・・

3 下糸の準備 (ウ)



左図のようになってしまう原因は・・・

対処法は・・・

4 ミシンで縫う

糸調子の 布の断面図	(エ)	(オ)
原因	(エ 原因)	(オ 原因)
対処法	(対処法)	

- (1) 学習前に、左ページの資料を配付する教師の意図を書きなさい。
- (2) 針や糸は、布の厚さや材料に合ったものを選ぶ必要があるため、(ア) では表を示したい。次の①、②の問いに答えなさい。
 - ① 一般的に用いられる普通地用のミシン糸とミシン針の番号を書きなさい。
 - ② 表の下に、ミシン糸とミシン針の番号についての説明を記述したい。それぞれについて、解答欄の書き出しに続けて書きなさい。
- (3) (イ) のミシンとアイロンの取扱いについて、生徒に示す安全への配慮を2つずつ書きなさい。
- (4) (ウ) について、糸をかける順番が正しくても図のような下糸になってしまう生徒がいる。資料に示す原因と対処法を書きなさい。
- (5) ミシンで縫っている際に、縫い目が(エ) や(オ) のようになってしまう生徒がいる。資料に示す原因と対処法を書きなさい。
- (6) 【作成途中の資料】の1～4の内容に加えて、「ミシン縫いによる製作に向けて」の資料に示すとよい内容を具体的に書きなさい。

4 「金銭の管理と購入」に関する学習について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) 生徒の消費生活の実態を捉えるために、事前アンケートを実施した結果、購入時の失敗経験を記述した生徒が複数いた。その中で、クーリング・オフ制度が適用されない事例の記述があったため名前を伏せて次の事例を示し、消費者支援の学習でクーリング・オフ制度を扱うこととした。後の①、②の問いに答えなさい。

【事前アンケートの記述】

インターネットでTシャツを注文した。
届いたらサイズが小さかったので交換を希望したが、合うサイズがないと言われた。
それならと返品を希望したが、「返品はできない。」と言われた。

- ① この事例にクーリング・オフ制度が適用されない理由を書きなさい。
- ② ①の理由以外でクーリング・オフ制度が適用されない場合を2つ書きなさい。
- (2) 消費者被害やトラブルが低年齢化し、小・中学生の消費者相談が増えていることから、未然防止について考える活動を設定する。次の①～④の問いに答えなさい。
- ① どのような活動を行うとよいか1つ書きなさい。
- ② 生徒に理解させたい「消費者被害が起こる理由」を書きなさい。
- ③ 右の図のような、銀行などになりすましてメールを送りつけ、Webページに接続させることで個人情報盗み出す手口を何というか書きなさい。
- ④ ③の手口による被害を未然に防ぐための対応方法を2つ書きなさい。

家庭	解答用紙	2 枚中の 1	受験 番号	中家庭	氏 名	(8 年)
----	------	---------	----------	-----	--------	-------

※欄には記入しないこと

1	(1)	①		※	※
	②				
	③				
(2)	①	(名称)	※		
		(意味)			
	②	(避難場所)			
		(避難所)			
	③				

2	(1)	①	炭水化物	脂質	たんぱく質	※	※
		②	(イ)	(ウ)			
		③	(エ)	(オ)			
	(2)	(確認するビタミン)				※	
		(確認する方法)					
	(3)	(ビタミン以外の栄養素)				※	
		(確認する方法)					
	(4)					※	
	(5)	①				※	
		②					
(6)					※		

家庭	解答用紙	2 枚中の 2	受験 番号	中家庭	氏 名	
----	------	---------	----------	-----	--------	--

(8 年)

※欄には記入しないこと

3	(1)			※	※	
	(2)	①	(ミシン糸)	(ミシン針)	※	
		②	ミシン糸は、数字が			
			ミシン針は、数字が			
	(3)	ミ シ ン			※	
		ア イ ロ シ				
	(4)	(原因)		※		
(対処法)						
(5)	(エ 原因)	(オ 原因)	※			
	(対処法)					
(6)			※			

4	(1)	①			※	※
		②				
(2)	①			※		
	②					
	③					
	④					

以下はあくまでも解答の一例です

家庭	解答用紙	2枚中の1	受験番号	中家庭	氏名	(8年)
----	------	-------	------	-----	----	------

※欄には記入しないこと

1	(1)	①	手を握って、お辞儀をするようにしてお尻を浮かせてもらう。その後、ひざを伸ばして上体を起こしてもらい、引っぱり上げないようにする。 など	※ 6	※ 40
		②	介助する側とされる側の気持ちや必要な配慮について話し合う活動 など	※ 6	
		③	ヤングケアラー	※ 3	
	(2)	①	(名称) ヘルプマーク	※ 9	
			(意味) 外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるマーク など		
		②	(避難場所) 命を守るために一時的に(緊急に)安全を確保するための場所 など	※ 12	
			(避難所) 避難した人が災害の危険がなくなるまで、または自宅に戻れなくなった人が一定期間避難生活を送る施設 など		
		③	ホームプロジェクト	※ 4	

2	(1)	①	炭水化物 約4kcal	脂質 約9kcal	たんぱく質 約4kcal	※ 6	※ 60
		②	(イ) 脂溶性		(ウ) 水溶性	※ 6	
		③	(エ) 目の働きをよくする。 など		(オ) カルシウムの吸収をよくし、骨を強くする。 など	※ 12	
	(2)	(確認するビタミン) 例) ビタミンC					※ 6
		(確認する方法) ビタミンCはヨウ素液の色を消すことから、角切りにした食品と水を透明な容器に入れ、その中にスポイトでヨウ素液を垂らしてかき混ぜ、色の変化を観察する。 など					
	(3)	(ビタミン以外の栄養素) 例) 炭水化物					※ 6
		(確認する方法) 炭水化物のでんぷんは、ヨウ素液に反応して青紫色になることから、食品にヨウ素液をたらして色の変化を観察する。 など					
	(4)	食品群に分類したり、計量したりする活動 など					※ 6
	(5)	①	日本人の食事摂取基準のエネルギーや栄養素の量をもとに、1日分に必要な食品の量を食品群別に示したもの など				※ 12
		②	数日から1週間単位で調整するとよい など				
	(6)	食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成の学習 など					6

以下はあくまでも解答の一例です

家庭	解答用紙	2枚中の2	受験 番号	中家庭	氏 名	(8年)
----	------	-------	----------	-----	--------	------

※欄には記入しないこと

3

(1)	生徒が必要に応じて自分で確認しながら学習を進めることができるようにするため など		※ 6	※ 60	
(2)	①	(ミシン糸) 60番(50番)	(ミシン針) 11番		※ 6
	②	ミシン糸は、 数字が大きい方が薄地用 など			※ 6
		ミシン針は、 数字が大きい方が厚地用 など			
(3)	ミ シ ン	・ 持ち運びには落とさないように注意し、安定した場所に置く			※ 16
		・ 針の下に手を入れない などを2つ			
	アイ ロ ン	・ アイロンを使っているときは、その場から離れない			
		・ かけ終わったら目盛りを「切」に合わせ、電源プラグを持ってコンセントからはずす などを2つ			
(4)	(原 因) 糸案内への糸のかかりが弱い など		※ 8		
	(対処法) 糸を引っ張って、糸案内の奥まで入れて糸をかけ直す など				
(5)	(エ 原因) 上糸の調子が強い	(オ 原因) 上糸の調子が弱い	※ 12		
	(対処法) 上糸調節ダイヤルで調節する 上糸や下糸をはずしてかけ直す など				
(6)	ミシン針の付け方 コントローラの扱い方 など		※ 6		

4	(1)	①	通信販売には、クーリング・オフ制度が適用されないから など		※ 12	※ 40
		②	3000円未満の商品を現金で購入したもの	化粧品や健康食品などの消耗品で使したもの など(順不同)		
	(2)	①	消費者被害の対応の仕方について、ロールプレイングをする活動 など		※ 6	
		②	消費者と事業者(生産者、販売者等)の間に情報量の格差があること など		※ 6	
		③	フィッシング詐欺		※ 4	
		④	・ SMSに添付されているURLはクリックしない ・ 個人情報やクレジットカード番号等の入力をしない などを2つ		※ 12	